

○北海道の価値創造力を高めるため、多様な人材の緩やかな「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」を促進し、関係者が緩やかに連携・情報共有を行う地域づくり人材の広域的・横断的な支援・協働を図るプラットフォーム「北海道価値創造パートナーシップ」を発足。そのキックオフイベントを平成29年1月に開催。

〔日時〕 平成29年1月21日(土) 10:15～18:00  
〔場所〕 札幌パークホテル  
〔主催〕 北海道価値創造パートナーシップ幹事会  
〔参加人数〕 約270人

《幹事会構成員》 (株)北洋銀行、北海道経済連合会、(一社)北海道商工会議所連合会、(公財)はまなす財団、(一財)北海道開発協会、北海道、札幌市、北海道総合通信局、北海道経済産業局、北海道運輸局 【事務局】北海道局、北海道開発局

## プログラム

10:15～10:40 主催挨拶・活動宣言  
10:40～11:40 講演  
「インターナショナル ディスティネーション・ホッカイドウ～ニセコの事例を交えて」  
11:45～13:00 実践交流会  
(昼食休憩時間を活用し引き続き交流)  
13:45～18:00 ワールド・カフェ

## 参加者の意見・感想

- ・色々な取組をしている方が道内にいることを知ることができて良かった。これからも北海道が良くなる可能性を感じた。
- ・新たな繋がりができて、良かった。
- ・自分の持っていない視点や考えを発見することができた。
- ・参加者は北海道や地域のことを考える人ばかりであり、意識を高めるためにも、今後もこの会は重要だと思った。等

## 主催挨拶



田村 秀夫  
北海道局長



山谷 吉宏  
北海道副知事



佐藤 太紀氏  
(株)エフエムもえる  
代表取締役社長



クリーン スザンネ氏  
(国立大学法人  
北海道大学  
現代日本学プログラム准教授)

## 講演



ロス・フィンドレー氏  
(株)NAC  
代表取締役

### 《概要》

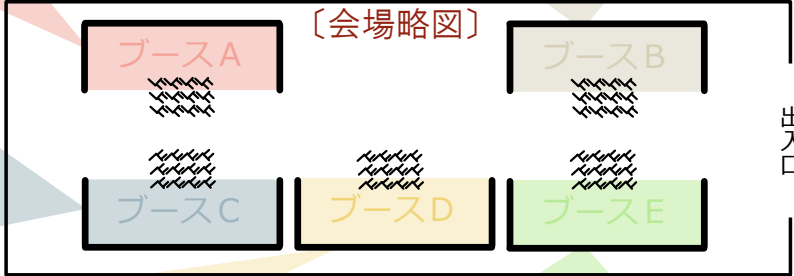
海外から多くのスキー客を集めるニセコが、ディスティネーションからゲートウェイになったが、これまでの課題とそれをどう地域で解決してきたかを、楽しく講演。

また、住民が次の10年のビジョンを持つことの重要性やout of the box thinkingでアイデアを自分の町に提案することから始めようと呼びかけた。

## 実践交流会

○地域づくりを実践している25名の方々から、日々の取組等について、パネルやプロジェクターを用いて発表いただき、参加者相互の交流を促進する場を創出。

### ●各ブースごとの出演団体(説明者)とテーマ

|                 |   |  |  |
|-----------------|---|--|--|
| 11:30<br>~11:45 | 特定非営利活動法人常呂川自然学校 羽根石 晃彦氏<br>「リサーチからの学び・地域発見『ところ川学』」               | 11:30<br>~11:45  | 小樽商科大学(本気プロ) 小山田 健氏<br>「商大生が小樽の活性化について本気で考えるプロジェクト(通称:本気プロ)について」 |
| 11:45<br>~12:00 | 特定非営利活動法人地域おこし協力隊(下川町) 長岡 哲郎氏<br>「資源を活かし、未来を創る」                   | 11:45<br>~12:00  | 寿都地域マリンビジョン協議会 瀧山 修市氏<br>「体験交流 in 寿都町」                           |
| 12:00<br>~12:15 | 特定非営利活動法人森のこだま 上野 真司氏<br>「地域資源の活用と観光地域づくり」                        | 12:00<br>~12:15  | 函館湾岸価値創造プロジェクトチーム 布村 重樹氏<br>「埋もれた地域資源を活用した観光振興の取組」               |
| 12:15<br>~12:30 | 東オホーツクシーニックバイウェイ 高谷 弘志氏<br>「東オホーツクシーニックバイウェイ活動で新たな価値創造」           | 12:15<br>~12:30  | みなとオアシス苫小牧運営協議会 大西 育子氏<br>「みなとオアシス苫小牧の取組について~"みなと"から地域を活性化~」     |
| 12:30<br>~12:45 | 東川振興公社 平田 章洋氏<br>「東川町の地域活性化の取組について」                               | 12:30<br>~12:45  | 南後志地域パートナーシップ活動 本間 崇文氏<br>「農山漁村地域の資源を活かしたサイクル・ツーリズムの推進」          |
| 11:30<br>~11:45 | 特定非営利活動法人えんべつ地域おこし協力隊 塩見 記正氏<br>「地元の産物を活用した地域づくりの一例」              |  |  |
| 11:45<br>~12:00 | 北海道おといねっぴ美術工芸高等学校 伊藤 良平氏<br>「地域とともに生きる高校」                         |  |  |
| 12:00<br>~12:15 | 萌える天北オロロンルート 西 大志氏<br>「暮らしぶりの映し ~北の光が続く道」                         |  |  |
| 12:15<br>~12:30 | 餅café&stayわが家 堂脇 聖美氏<br>「地域と繋がり、豊かに生きる」                           |  |  |
| 12:30<br>~12:45 | みなとオアシス「わっかない」運営協議会 横澤 輝樹氏<br>「みなとオアシスわっかないの活動と今後の展開」             |  |  |
| 11:30<br>~11:45 | てしかがえこまち推進協議会 木名瀬 佐奈枝氏<br>「北海道弟子屈から観光の未来を拓く てしかがえこまち推進協議会の取組について」 | 11:30<br>~11:45  | アニマドーレ 平島 美紀江氏<br>「農業 × 教育 = アニマドーレ」                             |
| 11:45<br>~12:00 | スローフード・フレンズ北海道 荒井 一洋氏<br>「スローフードフレンズ北海道の取組について」                   | 11:45<br>~12:00  | 一般社団法人北海道ゴルフ観光協会 遠藤 正氏<br>「世界に誇ろう北海道のスポーツツーリズム」                  |
| 12:00<br>~12:15 | とかち・イノベーション・プログラム事務局 三品 幸広氏<br>「とかち・イノベーション・プログラムの挑戦」             | 12:00<br>~12:15  | 納内地域集落対策協議会 安藤 一彦氏<br>「人口減に負けない「おさむない」のまちづくり」                    |
| 12:15<br>~12:30 | 特定非営利活動法人美しい村・鶴居村観光協会 服部 政人氏<br>「2600人の小さな村のロングステイとインバウンド」        | 12:15<br>~12:30  | 特定非営利活動法人まち・川づくりサポートセンター 湯浅 芳和氏<br>「石狩川流域の未来に夢を★リブラ★」            |
| 12:30<br>~12:45 | 十勝川中流部市民協働会議 和田 哲也氏<br>「環境、教育、防災 官・民連携の川づくり」                      | 12:30<br>~12:45  | WOMAN'S ACADEMY 吉成 恵里香氏<br>「ミスコン、ミセスコンから考える美の大地北海道の可能性」          |

## 会場の様子



会場を5つのブースに分け、5つの時間帯に割り振り進行。参加者は関心のあるテーマのブースに移動し、発表に耳を傾けていた。

### 各ブースでの活動紹介の様子



ブースA  
NPO法人常呂川自然学校  
羽根石 晃彦氏



ブースB  
みなとオアシス苫小牧運営協議会  
大西 育子氏



ブース移動時間の交流



ブースC  
萌える天北オロロンルート 西 大志氏



ブースD  
NPO法人美しい村・鶴居村観光協会  
服部 政人氏



ブースE  
WOMAN'S ACADEMY 吉成 恵里香氏



事例発表終了後の  
昼食休憩時間を活用した交流

ワールド・カフェ

13:45～18:00

会場：3階パールルーム

参加者 84名

地域づくり実践者、留学生、  
大学生、高校生等

○「世界の北海道」をテーマに、参加者自身のこれからの地域づくりについて、ワールド・カフェによる対話を行い、新たな気づきや発見を共有。そのヒントとなるような地域づくりに関する好事例も紹介。

## ワールド・カフェとは？

- ・「カフェ」で行うような、リラックスした雰囲気の中で、テーマに集中して話し合います。
- ・「議論」ではなく「対話」



●ファシリテーター  
丸山 宏昌氏  
(札幌大谷大学  
社会学部 助教)

## 当日のワールド・カフェの流れ

～1テーブル 4～5名で構成～

- チェックイン（趣旨説明、自己紹介等）
- ワールド・カフェ（テーマ）

「身近で感じる変化や、北海道で起きている変化は？」

「その変化と“世界の北海道”はどのようにつながっているのか？」

- 事例紹介（ワールドカフェの合間に4つの好事例を紹介）
- チェックアウト（参加者が最も印象に残ったキーワードを記入。グループ内で共有し、意見交換）

### 【参加者が記入したキーワードの一例】

|                              |                                 |                            |  |
|------------------------------|---------------------------------|----------------------------|--|
| キーワード<br>外から見た視点<br>(発見・気づき) | キーワード<br>その場所だからこそ<br>暮らしを創っていく | キーワード<br>出入りが出来る<br>コミュニティ | キーワード<br>小さな発見<br>小さな違和感                 |
| キーワード<br>10年先の<br>ビジョン       | キーワード<br>ローカル×グローバル             | キーワード<br>デザインする。           | キーワード<br>若者の力が<br>日本を支える<br>ためのこと(教えること) |
| キーワード<br>人のつながり<br>↓<br>創造性  | キーワード<br>行動                     | キーワード<br>地元の力              | キーワード<br>良い発見<br>良い価値をつくる。               |

## 事例紹介



事例テーマ

地域の魅力を  
みんなで高める  
“ソーシャル  
デザイン”

寛 裕介氏 (特定非営利活動法人  
issue+design 代表)



事例テーマ

世界と地域を  
つなぐゲストハ  
ウスだからこそ  
できるコミュニ  
ティづくり

河嶋 峻氏  
(合同会社Staylink 代表)



事例テーマ

自分の住む街  
を自ら楽しみ・  
創るための5つ  
の方法～名寄市  
のコミュニティスペース  
の事例から～

黒井 理恵氏  
(株式会社DKDO 代表取締役)



事例テーマ

タイ人から見  
た北海道観  
光の魅力と、  
地域資源

プーワナット  
スパーブクン氏 (合同会社  
Staylink)

## 会場の様子

